



2025 年 9 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社コンヴァノ
代表者名 代表取締役社長 上四元 絢
(コード：6574 東証グロース)
問合せ先 執行役員 藤本 光
(TEL：03 (3770) 1190 (代表))

海外子会社設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り海外子会社を設立することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 子会社設立の目的

当社は、イギリスに海外子会社（以下「本子会社」）を設立し、香港法人 Avenir Group との業務・資本提携の実効性を高めるとともに、当社が保有する暗号資産のイールド運用等の活用可能性を評価し、資本効率の向上に資する施策の採否を検討しています。あわせて、オプション取引のロット数拡大を通じたビットコインインカム事業の強化を図ります。

背景として、Avenir Group の傘下 Avenir Tech Ltd は、米国証券取引委員会（SEC）に提出された 2025年Q2（基準日：2025年6月30日）Form 13F において、BlackRock の iShares Bitcoin Trust（IBIT）を16,558,663株保有している旨を直接開示しており、同グループの公表によればアジア最大級のビットコインETF保有者であるとされています。Avenir 側のETFエクスポージャーと当社の現物保有（トレジャリー）を相互補完することで、基盤流動性・信用力・市場接続性の強化を見込んでおります。

本子会社は、暗号資産・Web3関連事業の事業プラットフォームとして、以下の取り組みを段階的に推進します。

- ① 暗号資産の有効活用：イールド運用等を含む運用手法の選択肢の評価
- ② デリバティブ運用力の強化：オプション取引ロット数の拡大に合わせたポジション限度・ヘッジ方針・価格付けプロセスの高度化、流動性供給体制の構築。
- ③ トークン化市場の構築：株式等のトークン化および二次流通の市場設計を実装。

これにより、収益源、国際拠点の多角化と資本効率の向上を実現し、当社グループの中長期的な成長基盤を強化してまいります。当社は、2025年8月27日付で開示した FINX 社との業務提携に基づき、ビットコインインカム事業におけるデリバティブ取引・運用等の面で連携を強化する予定であ

り、本子会社（イギリス領ヴァージン諸島）の設立は、FINX を含む海外パートナーとの取引実務円滑化・オプション取引ロット拡大に伴うポジション執行を円滑にするための国際プラットフォームを整備するものです。イギリス領ヴァージン諸島の法人は暗号資産取扱事業者・OTC デスク・カスタディアン等との契約・取引において実務上の機動性が高いことから採用します。

2. 子会社の概要

(1) 商号	未定	
(2) 所在地	イギリス領ヴァージン諸島	
(3) 代表者の役職・氏名	未定	
(4) 事業内容	暗号資産関連事業、WEB3事業	
(5) 資本金	1USD(約148.05円) (予定)	
(6) 設立年月日	2026年3月期中 (予定)	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社コンヴァノ 100%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社が100%出資しております。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	新設会社のため該当事項はありません。

(注) 1. (5) 資本金は、1 UDS 148.05円 (2025年9月19日仲値) で換算しております。

3. 今後の見通し

本件が当期（2026年3月期）連結業績に与える影響は現在精査中です。今後、重要性基準を満たす事象に限らず、投資判断に重要な影響を及ぼす可能性が認められる場合には、速やかに適時開示を行います。

以上